

野洲市PTA連絡協議会

[テーマ] 聴いていますか 子どもの声を
～子どもと一緒に親育ち～

[講師] NPO法人CASN理事長
谷口 久美子氏

[開催日時] 平成29年7月2日(日)
10:00～11:30

[会場] コミュニティセンターきたの

[参加者] 112名



講話の内容

「聴いていますか 子どもの声を～子どもと一緒に親育ち～」

○まずは自己紹介から

こどもは大人と横並びの関係 人生を共に歩むパートナー

○チャイルドラインに求めてくること

安心感

○子どもの関係性を育むうえで大切なこと

負の感情を聴き取ること

コミュニケーションをトレーニングする場がない

安心して失敗を繰り返す場

○あなたは大切な存在だよという思いを伝えられる一番簡単で誰にでもできることは・・・

子どもの話を真剣に聴くこと

○子どもの置かれている状況☛子どもの置かれている状況が社会の質を図る物差し

- ・一番身近な人に自分を丸ごと認めてほしい。☛心の貧困
- ・安心できる人とのつながりを求めている。☛つながりの貧困
- ・子どもは社会の矛盾の一番の被害者。
6人に一人が相対的貧困の中にいる。
3日に一人の子どもが虐待でいのちを失う。
若者の死因の40パーセントが自殺。

○地域の人たちの顔が見える安心できる居場所

○子どもを真ん中に「子どもの最善の利益」を大切に大人も繋がって生きる地域社会

参加者の感想

- ・子どもに自己肯定感をもたせるようなかわりをしていきたい。

- ・自己肯定感と安心感が子どもも大人も大切と言われ、「ハッ!」と、気がつきました。家に帰り、子どもたちに向き合い、抱きしめてあげたい気持ちになりました。
- ・私もこうしてほしかった。こうしてあげたいとすごく思える研修会でした。子どもの成長とともに、私も親として成長していきたいと心から思いました。ありがとうございました。
- ・日々、生活に流されていく中で、今回、役員にならせていただき、このような機会を与えてもらい感謝しております。また、このような機会があれば参加したいです。
- ・チャイルドラインや子ども食堂を通じて、現在の子どものおかれている状況、子どものありのままの現状を目の当たりにし、真摯に向き合っておられる先生のお話は、どれも親として、地域住民として身につまされるような事柄ばかりでした。とてもあたたかで、有意義なお話をありがとうございました。
- ・子どもと同時に、親もホッとできるような場も大切なので、人と人がほどよい関係性を保てる、つながれる社会、活動をつくっていきたいと思います。